

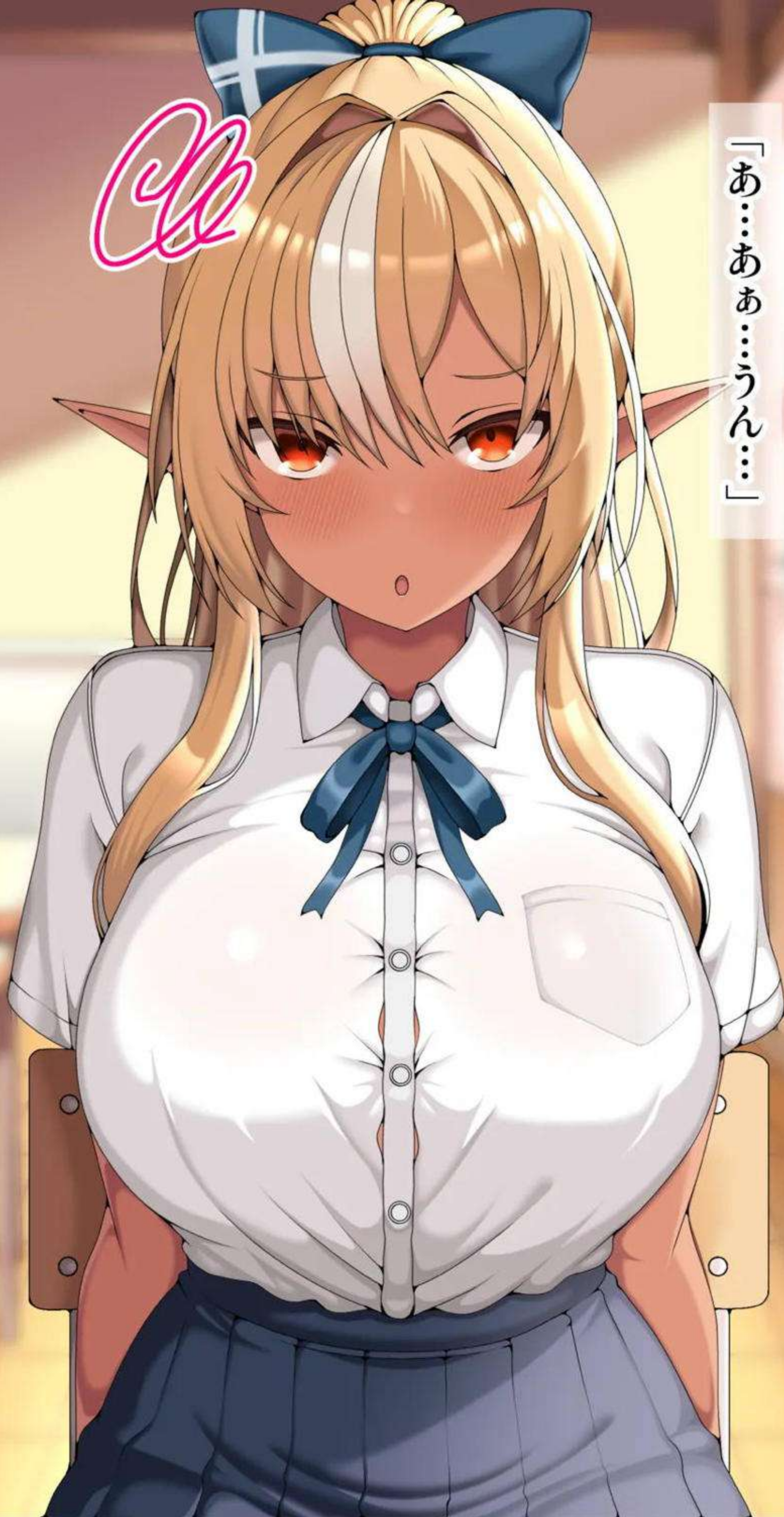


「ねえ…ねえ？」



「ちゃんと聞いてる？」

「あ…ああ…うん…」



「ならいいけど……」

「ていうか今日なんか元気ないけど……
どおかしたんかあ？」



「い…いや…別に」



(や…やっぱり…似てる…)

(他人の空似ってレベルじゃないぞ…)

(この肌色も…髪色も…!!)

(…き…聞いて…聞いてみなきゃ…
昨日、何してたかを…)

ドキドキ

フル…

フル…

ドキドキ



「きつ…昨日…」

「昨日、なに…してたの…?」

「夜…電話…
出なかった…けど…?」



「……あ、あー…
ノエちゃんと、遊びに行つてて…」

「……電話したの
じゅっ…11時とか…だよ？」

「本当に…？」



「ほんとほんととおく…！
嘘つく理由ないじゃん？」

「………」

モヤミ…



「あ…はは…そう…だよね…」

「…そうだよお…変なお」



「そ…それじゃアタシ、もう行くね…」

「えっ……」



「ちよつと今日も…
『用事』があつてさ…♡」

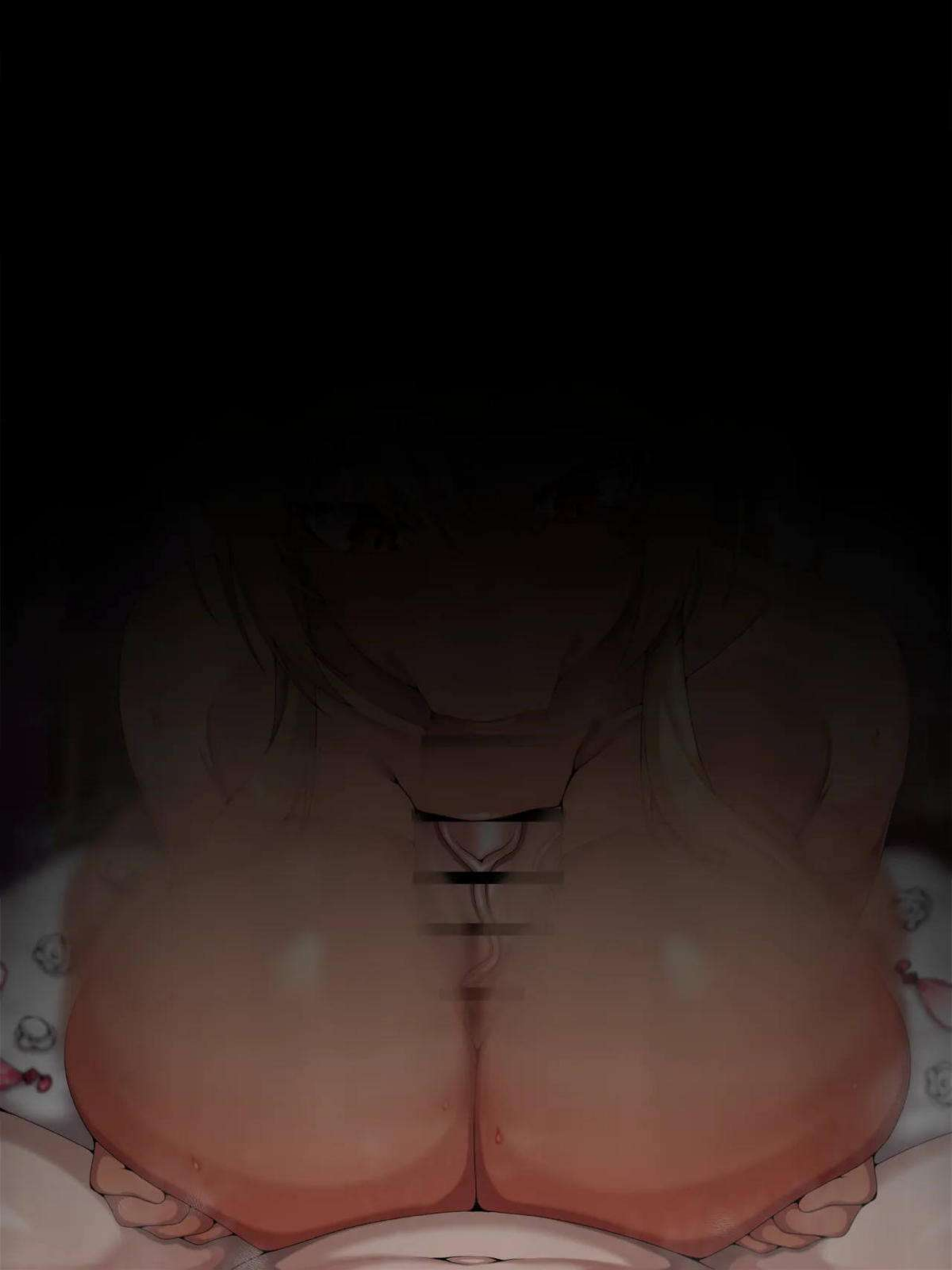
「……うん……?」



（この態度、明らかにおかしい……
……や……やっぱあの画像って……）



(いやっ…違う違う違う違う…ツツツツ!!)



「あゝ♡たまんねっ…♡
吸い付きやつばあ…♡」



「なつ、なあ♡

あいつどんなリアクションしてたよっ♡」

「雑魚童貞らしく
キョドってたかあ?」



「あーそっかそっか♡」

「んんん」



「つか喋る時くらいちんぽ離せよっ♡
ちんぽ好きすぎんだろ…♡」



「くぅ…♡」

「前々から気に食わなかった奴の彼女…
こんな風に寝取れるなんて…♡」

「♡…おっ…♡」



(もおゝ好き放題言つて…!!
性格悪すぎゝ…さいつてえ…)

(偶然弱み握つただけの
クセに調子乗りすぎ…♡)

(……あゝもう……そんなヤツの
ちんぽ好きになつてゐる私も最低え…♡)

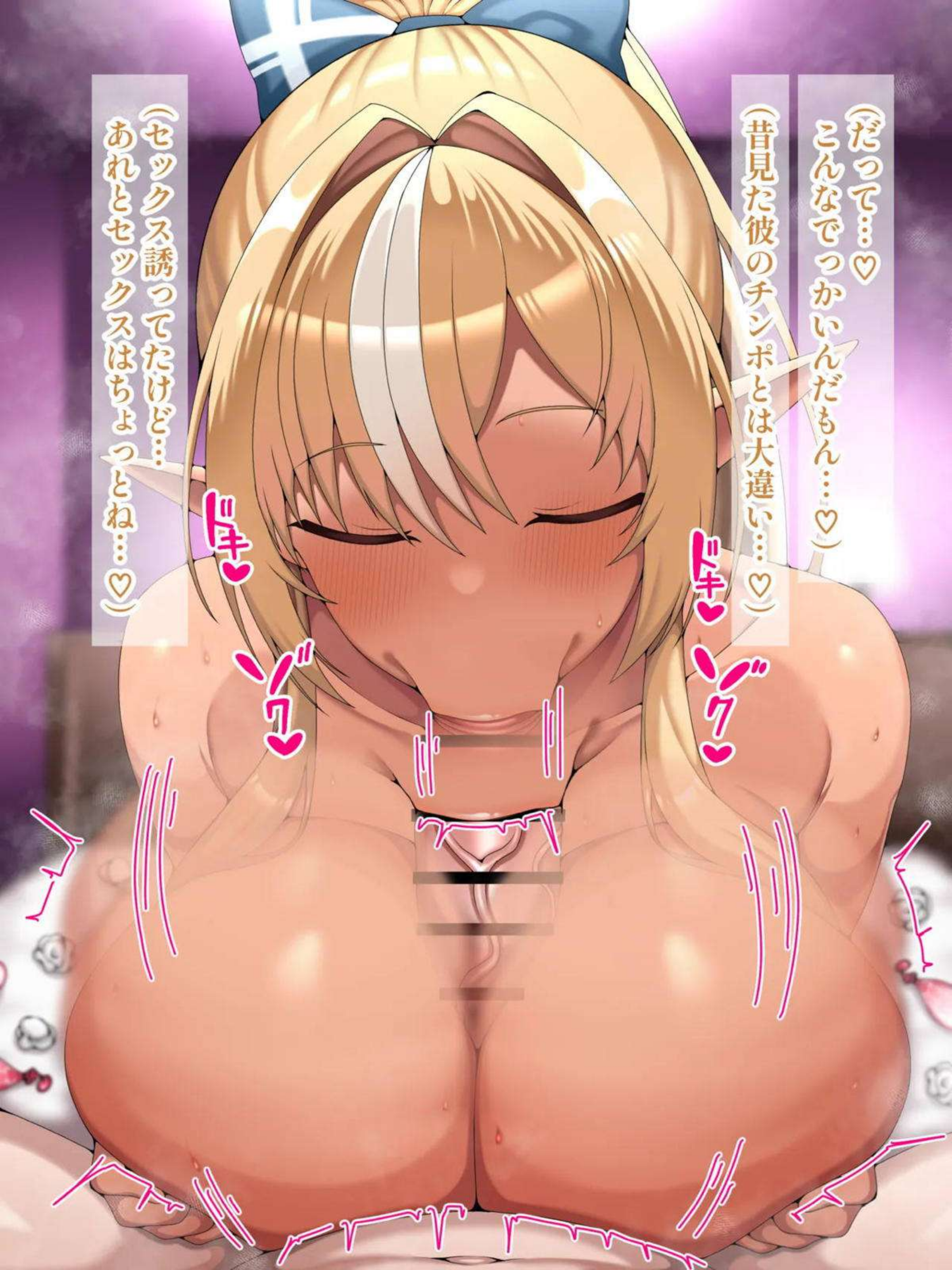
モヤ…♡



(だって…♡
こんなでつかいんだもん…♡)

(昔見た彼のチンポとは大違い…♡)

(セックス誘ってたけど…
あれとセックスはちよつとね…♡)



「うお…♡
あゝそろそろ出る…♡」

「ちよつと強めに吸って…♡」



「くぅ…っ…♡」
「さっっっっ♡」

「あー射精る射精るっ…♡」

ちんぷん

うん、うん

アデュッ♡

ズパッ
ダッ
ホッ

ダ
ホ
ビ

9" パン

ダバ

「射精るっ…!!♡」

ビュンビュン♡



「♡...♡...♡...♡」





「ふう…♡」

「スツキリしたあ…♡」

「ロー…♡」

「ぽん♡」



「やっぱフレアのフェラが
いっちばん気持ちいいわぁ♡」



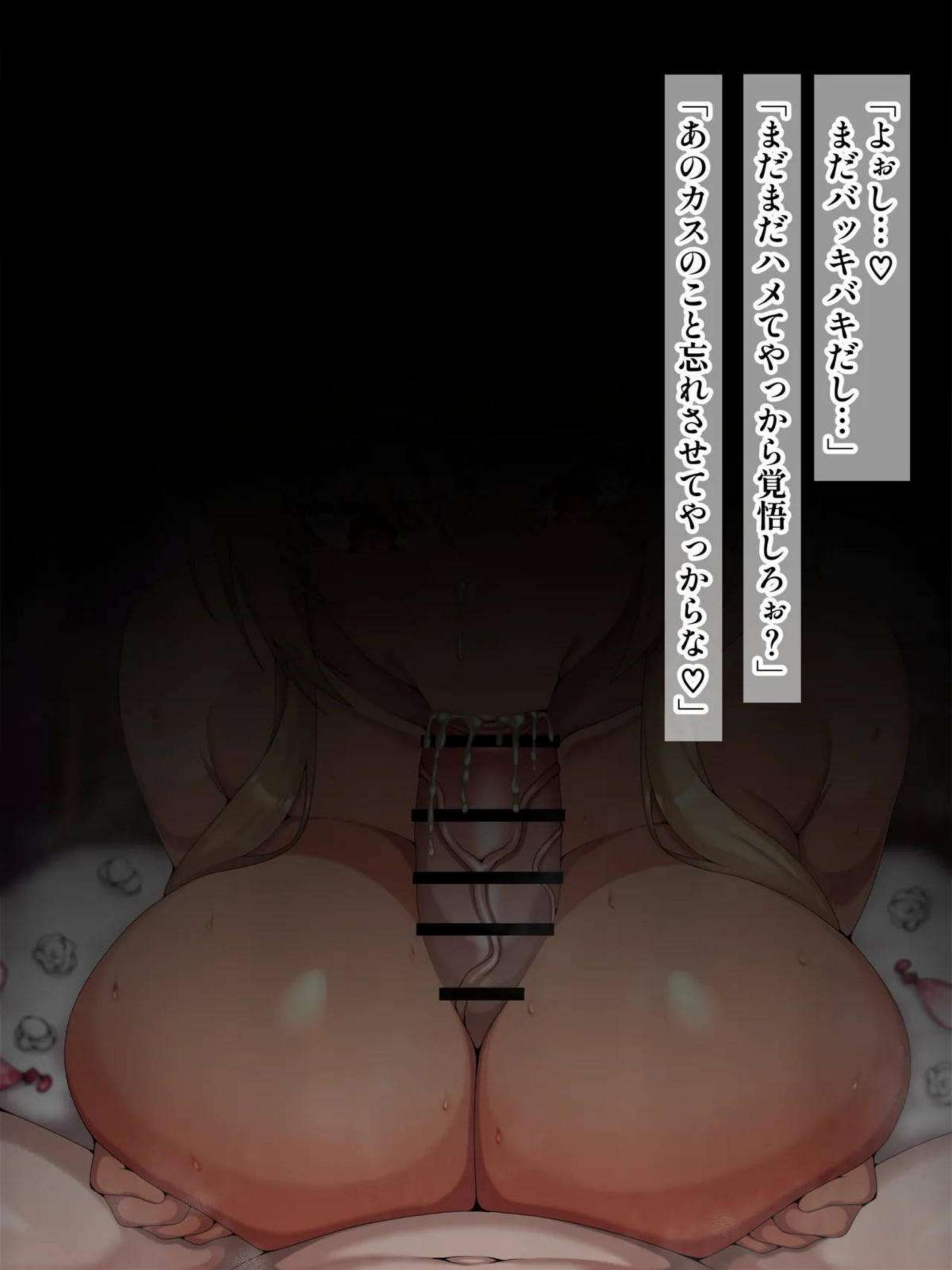
「どんだけチンポ好きなんだよ W」

「よおし…♡」

「まだバツキバキだし…」

「まだまだハメてやつから覚悟しろお？」

「あのかすのこと忘れさせてやつからな♡」



（んも〜…最低…♡）

アイズ…♡